

かっこいいレポートを作ろう

奥村晃史 (u123456789)

1 文書作成

文章はワープロソフト (AppliXWord, MSWord) ではなくエディタ (MGEedit など) を使えば軽く早くできる。推敲もエディタで行う。このとき [重要] Enter キーを使った強制改行は段落の終わりだけ。スペースで体裁を整えてはいけない。

できたらテキストファイルとして保存。単純なテキストファイルは互換性が高い。そして、ワープロからそのファイルを開く：

[ファイル > 外部読み込み > ファイル名選択 > ASCII 段落 > 了解]

2 ページ設定

用紙 (普通 A4) の縦横、余白 [重要] をここで決める。普通は 25 ~ 35mm, 1 ~ 1.2 inch. 上, 下, 右, 左の欄に数値を入れていく。

3 ヘッダとフッタ

ヘッダには文書の件名や作者名、作成日、フッタにはページ番号などが入る。

[挿入 > クイックヘッダ、クイックフッタ]

4 編集箇所の選択 [重要]

体裁を変えたい文字列の始めから終わりまでマウスをドラッグして、編集したい文字列を反転表示 (黒字に白) させる。この状態でお化粧をする。

5 フォントと改行幅

[書式 > 文字属性]

フォント (字体とサイズ) には、1 バイト文字フォントと 2 バイト文字フォントがある。日本語文書には 2 バイトフォント (Mincho, Gothic など) を使う、英文に 2 バイトフォントを使うとともにかっこわるい。英文には互換性の高い Times, Helvetica, Century などがお薦め。文字の幅は文字ごとに違う (Proportional) が、碁盤の目のように同じ幅で文字を配置したいときは、等幅フォント (Courier など) を使う。文字サイズは 12 ポイントが読みやすい。間延びするなら 10 ポイント。

[書式 > 段落属性]

改行幅は、大きめに、固定値 2 行以上取ると読みやすい。

6 ルーラーを使おう

文書編集エリアの上にあるものさし、これがルーラーです。これを使えば文書のレイアウトは自由。

ルーラー左寄りの小さい三角形二つ：

上は段落の最初の文字の位置、下は段落の 2 行目以降の出だしの位置。下を動かすと上も動く。上は上だけで動く。

ルーラー右よりの大きい三角形一つ： これは段落の右端の位置。

タブ：ルーラーの少し上左寄りに，上向き矢印のついたボタンが4つ。
左から，左揃えタブ，右揃えタブ，中揃えタブ，デシマル（小数点揃え）タブ。

糸魚川 静岡構造線活断層系は，小谷から松本，岡谷，茅野，小淵沢を経て山梨県鰍沢にいたる総延長約150kmの活断層で，日本の内陸活断層の中でも最も活動度が高い。なかでも松本市南東部をはしる牛伏寺断層では千年あたり10m近い平均の運動速度が知られていた。この運動は常時少しずつ起こるわけではなく 地震のたびに突然数メートルの食い違いが生じることの繰り返しとみられた。(return)

奥村晃史・下川浩一・山崎晴雄・佃 栄吉，1994，糸魚川 静岡構造線活断層系の最近の断層活動 牛伏寺断層・松本市並柳地区トレンチ発掘調査。地震 第2輯，46，425-438.(return)

奥村晃史・佃 栄吉，1995，日本の活断層発掘調査(54)，1988年糸魚川 - 静岡構造線活断層系牛伏寺断層(松本市並柳地区)トレンチ調査。活断層研究，13，54-59.(return)

奥村晃史・井村隆介・今泉俊文・澤 祥・東郷正美・水野清秀・苅谷愛彦・斎藤英二，1998a，糸魚川 静岡構造線活断層系北部の最近の断層活動。地震第二輯，50，別冊，35-51.

	左	右	中 中	.
(tab)	abc(tab)	abc(tab)	abc(tab)	123(return)
	abc	abc	abc	123
	abcd	abcd	abcd	123.6
	abcdef	abcdef	abcdef	123456.456
	abc	abc	abc	0.25667
	a	a	a	0

Normal

Bold

Italic

Bold Italic

Underline

24point right flush right

24point italic bold centered

Helvetica italic bold flush left